



学校だより



青梅市立東小中学校
令和7年度 第4号
令和7年7月25日

努力は成功のもとになる！

校長

早いもので、4月に始まった1学期が明日で終わりとなります。児童・生徒の皆さんは、それぞれに自分の目標を立てたことと思います。その目標の達成のようすはどうですか？学習に目標を立てた人、毎日の授業を真剣に受けて、先生の説明や質問にもよく答えていたことと思います。運動に目標を立てた人、体育やクラブなど、体の健康と体力づくりに一生懸命に取り組んだことと思います。

生活に目標を立てた人、毎日の生活リズムややるべき役割をきちんとしようとする気持ちをもち続けたことと思います。

人はいつでもうまくいくとは限りません。時には失敗したり、うまくいかない自分がいやになったり、自信を無くしたりすることがあります。人生においては、失敗することの方が多いことと思います。でも、そんな時でも大切なことは、自分の目標を見失わず努力する気持ちをもち続けることです。一つ一つの経験が自分を成長させて、やがては成功に導いてくれます。地道にコツコツと努力することが成功への近道ですね。

さて、児童・生徒の皆さんはこれから夏休みの生活が始まります。夏休みは心も体も一段と成長する時期です。ただ、何も意識しないで生活していると、時が過ぎるだけで終わってしまいます。夏休みの生活の中で、自分の目標を立てて生活してください。夏休みに努力した取組は2学期で大きな成果が出てきます。皆さんが、たくましく成長した姿でまた2学期に会えることを期待しています。

<3年生 進路学習会>

7月9日（水）3年生を対象にした進路学習会を行いました。卒業後にどのような進路があるのか、自分にはどのような進路がふさわしいのか、また、入試はどのようなになっているのかを、4月から学習してきました。今回は、東京都教育委員会が作成した「東京都立高等学校に入学を希望する皆さんへ」という冊子を活用して、都立高等学校の入試の仕組みや日程、学力検査のことなどについて学習しました。併せて2回目の「進路希望調査」が配布されました。始業式が学校への提出日となっておりますので、この夏休み中に具体的な進路先をよく考え、今後の準備につなげてほしいと思います。

3年生は、普段の学校生活の取組にも昨年度よりぐっと落ち着きが見られるようになり、やはり東小中の最高学年なんだな、と感じられることも増えました。

頑張る3年生が夢の実現に向けて、力強く進路開拓に向かっていくことを願っています。

東小・中学校における 熱中症対策

東京都教育委員会において、今年度から「熱中症特別警戒アラート」が発表された場合、「過去に例のない危険な暑さ等となり、人の健康に係る重大な被害が生じるおそれがあることから、児童・生徒の生命を第一に考え、原則として、校内外での教育活動について、中止又は延期とする。」こととなりました。青梅市においても同様に、校外学習等について「原則として中止または延期」となりました。

これを受けて東小中学校では、クラブ活動やおしゃれ村の活動、運動会練習等屋外における活動時に、塩分と水分補給のために、塩分タブレットを用いて給水タイムに補給します。室内での活動時においても、水分を適切に補給します。児童・生徒の安全を第一に、活動してまいります。

第2学年 職場体験

7月8日（火）と9日（水）に、中学2年生は職場体験に行きました。猛暑ではありましたが、天候に恵まれた中での校外活動となりました。

今回は、「青梅学園」「日野グローバルロジスティクス」「新町保育園」「新町西保育園」で体験させていただきました。それぞれの事業所で、初めに職員の方々に対して緊張の面持ちで挨拶をし、指示された作業をしたり、園児や利用者の方の対応をしたりしていました。生徒はそれぞれこれまで身に付けてきた様々な力を最大限に発揮し、真剣に、全力で取り組むことができました。事業所の方からは、お褒めの言葉をいただくこともできました。働くことの大変さや厳しさを知るとともに、園児から「明日も来てね」と言われたり、握手をしてもらったり、働くことを通じて得られる人とのつながりの温かさも感じることができました。学園や学校の中では体験できない社会の様々な姿に触れることで、生徒たちにとって大きな達成感のある学習になったと思います。

事後学習として、各事業所とマナー講座でお世話になったハローワークの方へのお礼状を書き、今後、職場体験で学んだことを、パワーポイントを使って発表する活動を行っていきます。この体験が、生徒一人一人の未来を切り拓いていく原動力の一つになっていくことを願っています。

野球部 関東少年野球大会に参加！

6月30日（月）に関東少年野球大会に参加しました。気温が35℃に迫る中、上尾市民球場において、生実学園と対戦しました。結果は1－16で敗戦となりました。守備、走塁、打撃どれをとっても大きな差はなかったように感じます。練習で取り組んできた打撃では鋭いスイングが増え、相手にプレッシャーを与えることができていました。しかし、野球は相手がいる勝負事。相手のピッチャーの投球のほうがかつて上手でした。打撃では更なるレベルアップが必要そうです。打撃に限らず、練習してきたことを随所で発揮することはできていた試合だと思います。それと同時にたくさんの課題が見つかった試合でもありました。次の東京カップに向けてこれらの課題をクリアし、チームとして、個人として成長していったほしいと思います。

最後に、大会に参加するにあたってご協力いただいた学園・学校の先生方、本当にありがとうございました。

小学校 デイキャンプ ＝ 栽培の醍醐味を味わう

7月18日（金）小学校でデイキャンプを行いました。東小の総合的な学習の時間は、おしゃれ村での作業に多くの時間があてられています。栽培の醍醐味はやはり収穫とそれを食べることだと思います。自分たちで育てた野菜を口にするには、「体験を通して学ぶ」という総合的な学習の時間のねらいに沿った大切な活動の一つです。

まず初めに、この日のために育てていたナス、エダマメをおしゃれ村へ収穫に行きました。大きさや形は様々でしたが、収穫の喜びを味わうことができました。トマトはまだ熟れておらず収穫できませんでしたが、これもまた自然の難しさに向き合う時となりました。

2時間目からは3つの班に分かれ、それぞれの役割作業を開始しました。

1つめの班は、カレーづくり。おしゃれ村で採れたジャガイモとナス、購入したニンジンやタマネギも含めて、包丁で切る作業です。包丁の扱いに慣れていない子供もいましたが、みな真剣な表情で具材を切りました。2つめの班は、飯ごう炊さんです。飯ごうで米研ぎをし火にかけるというシンプルな工程ですが、一粒もこぼさないように気を付けながら時間をかけて研ぎました。3つめの班は、火起こしです。飯ごうやカレーを煮込むために、薪割りをして火を付け、さらに薪割りをしたり団扇であおいだりしながら火を安定させました。後半は、サラダとドレッシングづくり、エダマメの調理を行いました。

こうして、それぞれの作業が組み合わさって、一つの料理が仕上がっていききました。子供たちはこれらの活動を通して、協力することや思いやりをもつことを学んでいったのではと思います。

楽しみにしていた昼食の時間がやってきました。一人一人の力を合わせて完成した今回のメニューです。苦労した分、その味わいも特別なものとなりました。多少こげていたり、不揃いだったりする部分を気にする様子もなく、みんなが美味しそうに食べる姿は、微笑ましく感じました。

寮の先生方、学園の先生方、様々な面でご協力いただき誠にありがとうございました。今後もこうした体験活動を通して、豊かな心と学ぶ力を育てていきたいと思っています。これからもよろしく願いいたします。